



2022.7 第49号 (通巻102号)

2022年7月4日発行

発行責任者：木口 大輔

発行所：(公社)愛媛県理学療法士会
社会局 広報部

住所：〒791-1112

愛媛県松山市南高井町 333

南高井病院 リハビリテーション科内

TEL (089) 976-7777 (代)

編集者：安部 敏博、藤巻 健悟

ホームページ：<http://www.epta.jp/>

総会員数 1,868 名 (6/17 現在)

◆◆巻頭言◆◆

公益社団法人移行 10 周年記念式典開催に関する御礼とこれから 50 年を歩むために

公益社団法人愛媛県理学療法士会 理事
50周年記念事業準備委員会委員長 伊東 孝洋

愛媛県理学療法士会は1971年に会員6名で発足され、創立50周年を迎えました。そして今年度は公益社団法人移行10周年という節目の年となりました。そこで6月11日(土)にホテルマイステイズホテル松山3Fドゥエミーラにおいて公益社団法人移行10周年記念式典・記念講演会を開催致しました。コロナ禍での開催ですので、今回は現地会場に関係者が参集して、多くの会員の皆様にはオンラインにてご参加頂きました。

記念式典においては、木口会長や斉藤日本理学療法士協会会長による開会挨拶の後、愛媛県をはじめとした多くの関係団体の皆様にご来賓としてご出席頂き、本会に対して温かいご祝辞を頂きました。また参議院議員で理学療法士の小川 かつみ先生より2024年の医療・介護報酬の同時改定に向けて、処遇改善に関する問題、政策形成の場において理学療法士の意見を反映することの重要性などが述べられた後、明るい将来に向けて一緒に頑張っていきましょう。という御言葉をいただきました。そして参議院議員の山本 順三先生からは、小川 かつみ先生には日頃からお世話になっているとのことで、大変お忙しい中、記念式典にご出席頂き、理学療法士に対する感謝や激励のメッセージを頂きました。

記念講演では斉藤協会長から国民のために理学療法を届けるー愛媛県理学療法士会に期待することーと題したご講演を頂きました。講演では政府の基本方針である「骨太の方針」に「リハビリテーション」が明記されたことについて説明がなされました。「骨太の方針」に記載された項目が来年度の予算に反映されるのですが、「骨太の方針」に「リハビリテーション」といった私たち理学療法士に直接的に関わる単語が取り入れられるのは初めてのことだそう

です。自らも理学療法士である小川 かつみ先生が、理学療法士および国民の為の目線で積極的に活動されているからこそ、大切な一文を加えるべきと主張され、それが実を結んだもので、私たち理学療法士にとって大きな一歩になりました。今後、政策としてリハビリテーションを含め予防・重症化予防・健康づくりの推進に向けた取り組みがなされると思いますが、これらが着実に実施されるために、そして来年度以降の骨太の方針に記載されるためにも、私たちは積極的に活動しなければならないと再認識致しました。

この度は皆様のご協力のおかげで本会創立50周年を兼ねた公益社団法人移行10周年記念式典を成功裏に開催することができました。厚く御礼申し上げます。愛媛県理学療法士会としてこれから50年を歩むために、そして会員の皆様と次の10年、20年を一緒に歩むために皆様のご支援やご協力が必要です。何卒よろしくお願い致します。

今号の内容

・各部より	総務部	2
	学術部	4
	教育部	12
	スポーツ支援部	13
・地域局からのお知らせ		14
・50周年記念事業準備委員会からのご案内		15
・リハビリテーション特別研修会からのご案内		16
・2022年度通常総会議事録		17
・2022年度役員紹介		26
・2022年度役員・部員名簿		30
・求人広告		35

【総務部からのお知らせ】

2021 年度 愛媛県理学療法士会賞 表彰式

大塚彰先生

(愛媛県理学療法士会 第2代、第5代会長)

田頭勝之先生

(愛媛県理学療法士会 第9代会長・高知リハビリテーション専門職大学)

高岡達也先生

(愛媛県理学療法士会 平成22年度～24年度 公益事業部部長)

が受賞されました。



2022 年度通常総会 表彰式 写真左から 高岡先生、田頭先生、大塚先生、木口会長

入会確認のお願い

愛媛県理学療法士会（日本理学療法士協会）の入会者数が減少しております。職場の同僚、ご友人、同級生等で入会の確認をしていただきますようお願い申し上げます。右記QRコードから入会手続きが行えます。



愛媛県理学療法士会 年度別入会申請数(2022年6月16日付)

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022
入会申請数	122	115	123	99	79	73

異動・休会等の申請のお願い

各申請に関しては、各自で「マイページ」から申請いただくこととなります。

- ・ ログインID、パスワードをお忘れの方は、「マイページ ログイン画面（会員）」の「ログインできない方はこちら」から指示に従って再発行申請をしてください。
- ・ 1度「マイページ」へログインしていただくと、パスワードを変更できます。

【変更方法】 「マイページ」→「登録内容の変更・確認」→各指示に従って入力

※異動申請が行われていない場合、郵送物をお送りすることが出来ない可能性があります。

求人・広告・賛助会員募集に関して

愛媛県理学療法士会ニュース epta、士会だよりへ掲載する求人・広告を募集いたします。また、賛助会員も募集いたします。ご希望の方は jimukyoku@epta.jp までご連絡ください。

県士会 LINE への登録（個人が特定されないようになっています）

県士会の LINE を始めました。右記よりご登録よろしくお願い致します。

愛媛県理学療法士会・連盟 LINE (URL)

<https://lin.ee/3VGa7Lu>



「LINE の友だち追加」
からご登録お願いします。

総務部

〒791-0385 愛媛県東温市南方 561

愛媛十全医療学院 理学療法学科内 楠 大吾

TEL : 089-933-7282 FAX : 089-903-1263

E-mail : soumu@epta.jp

【学術部からのお知らせ】

第 26 回愛媛県理学療法士会学術集会表彰式

学会長賞

「理学療法士による骨盤底筋訓練指導の取り組み」

井出 志正先生（市立八幡浜総合病院）

奨励賞

「訪問リハビリ介入後に大幅に ADL の改善を認めた一症例」

稲荷 健先生（訪問看護ステーションプリンス）

新人賞

「高齢脊髄損傷患者の歩行再獲得に至った症例」

～自重安定環境下での集中的な運動学習効果の検討～

三木 美咲先生（西条市民病院）



左から 井出志正氏、立花紀子大会長、稲荷健氏、三木美咲氏

第 27 回愛媛県理学療法士会学術集会（WEB 学会）のご案内

第 27 回愛媛県理学療法士会学術集会

大会長 加地 和正

準備委員長 高木 亮典

謹啓

立夏の候、会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度第 27 回愛媛県理学療法士会学術集会を 2023 年 3 月 12 日（日）に開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

今回の学術集会では「有志竟成～identity（自己）の確立～」をテーマとし、強い志をしっかりと持っていれば、どんな困難も克服し必ず成し遂げるという意味です。昨今のコロナ禍の影響で、制約された日常生活や業務においても、志を持って identity を高め磨き続ければ、必ず良い結果に繋がります。そして、本学術集会がその意味においても自己研鑽の良い機会となれば幸いです。

会員の皆さまの多数のご参加と演題応募をお待ちしております。どうぞ宜しくお願い致します。

謹白

第 27 回愛媛県理学療法士会学術集会（WEB 学会）概要

会 期：2023 年 3 月 12 日（日）

テ ー マ：「有志竟成～identity の確立～」

特別講演：「腰痛を紐解く～私はこう考える～」

近藤 正太 先生（三津整形外科）

一般演題：口述 30 題程度（演題登録期間：2022 年 11 月 1 日（火）～11 月 30 日（水）18：00 まで）

抄録広告の募集：申込締切：2022 年 12 月 12 日（月）

事 務 局：奥本 充（伊予病院）

〒799-3101 愛媛県伊予市八倉 906 番地

E-mail：mitsuru_okumoto@yahoo.co.jp

※新型コロナウイルス感染拡大により開催内容等に変更がある場合がございます。

士会 HP にて情報を随時掲載いたします。ご確認よろしくお願いたします。

2022年度 学術部主催研修会のご案内

◆ 一般研修会

【テクニカルナイトセミナー（セラピストによる実技主体の研修会）】

※前後半に分けて、より実用的な研修会を企画しました。特に後半部分は実技の時間を多くとる予定ですので、可能ならば職場の同僚と複数でご参加ください。参加方法は、PC、タブレット、スマートフォンにてご参加ください。

■ テクニカルナイトセミナー2（第2回一般研修会）

カリキュラムコード：88（運動器疾患の理学療法）

テーマ：「足部・足関節を考えるーみんなで臨床経験を共有しようー」

開催日時：前半；2022年7月21日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

後半；2022年7月28日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

※WEB開催のため、当日申込はできません。

内容：前半は足部・足関節についての解剖学・運動学的な知識の共有、文献・データの紹介
後半は実技を中心に話し合いながら知識・技術を共有する

講師：中尾聡志先生（愛ほっと訪問看護ステーション愛なん）

定員：100名（人数超過の場合は県内会員を優先させていただきます）

会費：無料（県内会員の場合）

2,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

8,000円（非会員の場合）

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

事前申込方法：愛媛県士会HPをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：三津整形外科 沖勇弥

メールアドレス：u-80818@outlook.jp

■ テクニカルナイトセミナー3（第4回一般研修会）

カリキュラムコード：100（呼吸理学療法）

テーマ：前半「呼吸器疾患の画像所見の見方」

後半「フィジカルアセスメントと呼吸理学療法」

開催日時：前半；2022年9月15日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

後半；2022年9月22日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

※WEB開催のため、当日申込はできません。

内容：前半は、呼吸器の画像を元に、病態把握と呼吸理学療法のプログラムを立案する。

後半は、呼吸理学療法に必要なフィジカルアセスメントと排痰法の基礎知識を学習する。

講師：萩森康孝先生（松山市民病院）

沖田将斗先生（松山市民病院）

定員：100名（人数超過の場合は県内会員を優先させていただきます）

会費：無料（県内会員の場合）

2,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

8,000円（非会員の場合）

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

事前申込方法：愛媛県士会HPをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：松山市民病院 中田亮輔

メールアドレス：r.nakata@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

■ テクニカルナイトセミナー4（第5回一般研修会）

カリキュラムコード：90（スポーツ分野における理学療法）

テーマ：「足部・足関節におけるテーピングー基本的な考え方と臨床現場での活用と実践ー」

開催日時：前半；2022年11月17日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

後半；2022年11月24日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

※WEB開催のため、当日申込はできません。

内容：前半は、テーピングを貼付する点での基本的な考え方などの概論、基本的なテーピング

後半は、動作分析・機能評価を基に実際にテーピングを行い、効果を共有・検討する

講師：成田甲子朗先生（三津整形外科）

定員：100名（人数超過の場合は県内会員を優先させていただきます）

会費：無料（県内会員の場合）

2,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

8,000円（非会員の場合）

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

事前申込方法：愛媛県士会HPをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：三津整形外科 沖勇弥

メールアドレス：u-80818@outlook.jp

■ テクニカルナイトセミナー5（第7回一般研修会）

カリキュラムコード：118（胎生期における発達過程）

テーマ：前半；「胎生期から考える子どもの発達」

後半；「重症心身障害児（者）のポジショニングについて」

開催日時：前半；2023年1月19日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

後半；2023年1月26日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

※WEB開催のため、当日申込はできません。

内容：子どもの発達を胎生期から全般的に捉え、原疾患による一次症状を理解し、二次症状がどのようにして起こっていくのかを捉えていきます。そして、症状に対して実際にどのような環境支援（ポジショニング）ができるかを考えていきます。

講師：松本慎平先生（愛媛リハビリ訪問看護ステーション）

林茂広先生（伊予訪問看護ステーション）

定員：100名（人数超過の場合は県内会員を優先させていただきます）

会費：無料（県内会員の場合）

2,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

8,000円（非会員の場合）

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

事前申込方法：愛媛県士会HPをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：愛媛リハビリ訪問看護ステーション 松本慎平

メールアドレス：sy12300805@gmail.com

■ テクニカルナイトセミナー6（第8回一般研修会）

カリキュラムコード：96（疼痛に対する理学療法）

テーマ：「変形性膝関節症に対する理学療法 —疼痛に対する評価と治療の実際—」

開催日時：前半；2023年3月16日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

後半；2023年3月23日（木） 18時30分～20時（受付開始：18時）

※WEB開催のため、当日申込はできません。

内容：変形性膝関節症の基礎知識、痛みを鑑別するための触診や整形外科テストを説明します。問診から圧痛部位の確認、各検査への流れを理解し、立位アライメント・基本動作の分析方法、治療の実際を学んでいきます。

講師：向井輝久先生（大洲記念病院）

平井昭成先生（喜多医師会病院）

定員：100名（人数超過の場合は県内会員を優先させていただきます）

会費：無料（県内会員の場合）

2,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

8,000円（非会員の場合）

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

事前申込方法：愛媛県士会HPをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：大洲記念病院 向井輝久

メールアドレス：ra4ynd@yahoo.co.jp

■ アカデミックナイトセミナー（医師による研修会）（第3回一般研修会）

カリキュラムコード：22（チーム医療・他職種連携）

テーマ（前半）：「Drの視点からみた呼吸リハビリテーションについて」

開催日時：2022年9月7日（水） 19：00～20：00（18：30～受付開始）

講師：牧野英記先生（松山赤十字病院 呼吸器内科）

テーマ（後半）：「Drの視点からみた心臓リハビリテーションについて」

開催日時：2022年9月21日（水） 19：00～20：00（18：30～受付開始）

講師：松坂英徳先生（松山赤十字病院 循環器内科）

※WEB開催のため、当日申込はできません。

定員：100名（人数超過の場合は県内会員を優先させていただきます）

会費：無料（県内会員の場合）

2,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

8,000円（非会員の場合）

※どちらか一方での参加、前半・後半の両方参加どちらの場合でも上記の会費となります。

事前申込方法：愛媛県士会 HP をご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：松山赤十字病院 大野拓哉

メールアドレス：takuyaono510@gmail.com

■ 協会指定管理者研修会（初級・職域別）（第6回一般研修会）

内容：本研修会では、人材育成や職場管理についての研修と、日頃の悩み等を意見交換できる時間も設けております。一人でも多くの管理業務に携わっている方々にご参集いただき、実りある場の提供になることを願っております。管理業務といっても、多種多様な状況があるかと思えます。一人職場でも多職種との連携が重要ですし、少人数の職場でも後輩指導等の何らかの管理的業務に携わられているかと思えます。そのような皆様にも是非ともご参加いただけますようお願いいたします。

開催日時：2022年12月10日（日）

講師：【初 級】木口大輔先生（愛媛県理学療法士会会長、愛媛県立中央病院）

【職域別】急性期：森川真也先生（放射線第一病院）

回復期：都能禎二先生（真網代くじらリハビリテーション病院）

生活期：阿部恒美先生（介護老人保健施設あすなろ）

地域包括ケア：島原範芳先生（道後温泉病院）

研修会の詳細は決定次第、愛媛県士会 HP に掲載いたします。

〈問い合わせ先〉

担当：松山赤十字病院 大野拓哉

メールアドレス：takuyaono510@gmail.com

◆ 土日研修会

テーマ：「中枢神経疾患に対する座位・立位・歩行の実践的アプローチ ―脳卒中片麻痺症状を中心に―」

カリキュラムコード：77（中枢神経疾患の理学療法）

開催日時：2022年9月24日（土）、25日（日）

内容：①（講義）中枢神経システム理論をもとに、中枢神経麻痺（大脳・大脳基底核・小脳症状の評価）を理解します。②（講義）座位、立位、歩行それぞれの姿勢における特徴を、中枢神経システム理論をもとに、運動力学的視点から理解します。③（実技）中枢神経障害に対する座位、立位、歩行といった一連のアプローチを習得します。＊回復期は勿論、急性期で早期リハビリテーション（座位・立位・歩行）に携わっているセラピストの参加をお待ちしております。

講師：谷内幸喜先生（城西国際大学）

会場：伊予病院 ※COVID19の感染状況により、開催方法を変更する可能性があります。

会費：無料（県内会員の場合）

5,000円（県外PT協会会員、他職種の場合）

11,000円（非会員の場合）

事前申込方法：愛媛県士会HPをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

担当：伊予病院 河崎由美子

メールアドレス：y.kawasaki@iyohp.jp

◆ 理学療法士講習会（応用編）

テーマ：「臨床家のための具体的研究手法 ～臨床研究のブラッシュアップを目指して～」

開催日時：2022年11月5日（土）

内容：本研修会では、臨床研究を始めるために必要な研究の知識や臨床実践・管理業務に必要な統計解析についての講義を行います。また、経験や知識に応じて、Aグループ：研究の進み具合に応じたブラッシュアップ、Bグループ：統計に関する疑問の解決、Cグループ：研究の取り組み方と臨床データの活用方法についての3グループに分けて演習を行います。これから研究を行ってみようと考えている方から自分の研究をブラッシュアップしたい方まで、明日から臨床応用できるような研修会を行っていきます。本講習会は、通常の講義に加え、複数の講師が助手となって演習をサポートする「ハンズオン」タイプの講習会です。

講師：森川真也先生（放射線第一病院）、尾藤貴宣先生（岐阜大学医学部付属病院）、

伊藤秀幸先生（宝塚医療大学）、井上優先生（倉敷平成病院）、山科俊輔先生（平病院）

玉利幸太郎先生（広島大学）、田中繁治先生（神奈川県立保健福祉大学）、

田中亮先生（帝京平成大学）

定員：40名

会費：6,000円（会員の場合）

13,000円（非会員の場合）

事前申込方法：日本理学療法士協会マイページより申込みをお願いいたします。

〈問い合わせ先〉

担当：放射線第一病院 森川真也

メールアドレス：housyasendaiichi@yahoo.co.jp

※COVID19の感染状況により、研修会内容等に変更がある場合があります。

※研修会の最新情報・詳細は、県士会HPにて随時掲載しております。ご確認よろしく申し上げます。

学術部に関するお問合せ先

〒790-8524 松山市文京町1番地

松山赤十字病院 リハビリテーション科

金並 将志

Tel 089-924-1111 E-mail gakujutsu@epta.jp

【教育部からのお知らせ】

2022年4月より新生涯学習制度が開始されました。愛媛県理学療法士会教育部の活動として今年度は、前期研修A 初期研修(6コマ)、士会主催症例検討会、スキルアップ研修会を行う予定となっています。

<前期研修A 初期研修について>

2022年7月 1日(金) A-1: 職業人と倫理 (終了)
7月 29日(金) A-2: 協会組織
8月 5日(金) A-3: 人間関係および接遇
8月 12日(金) A-4: 理学療法における関連法規
8月 19日(金) A-5: 理学療法における情報管理
8月 26日(金) A-6: 生涯学習について



申し込みはこちらから

○講義時間 19:00~20:30(1.5時間: 1コマ)

※愛媛県理学療法士会ホームページより申し込みいただけます。参加は事前申し込みされた方のみで締め切りは各研修の1週間前(12:00)となっております。詳細は愛媛県理学療法士会ホームページに適宜掲載しますので度々の確認をよろしくお願いいたします。

<士会主催症例検討会について>

症例検討会は後期研修E 領域別研修(事例)として必須項目となっています。履修付与数について、発表者は1症例×『1回の発表』で1コマ、聴講者は1症例×『3回の聴講』で1コマとなっています。

2022年度 愛媛県理学療法士会主催症例検討会は3回(東・中・南予それぞれ1回ずつ)開催する予定となっております。

<スキルアップ研修会について>

愛媛県理学療法士会教育部では、新人・若手の先生方の学習の一助になればと思い研修会の開催を予定しております。この研修会をスキルアップ研修会という名称とし、新人・若手の先生方が普段の臨床で感じる疑問を解決できるような会にしたいと思っております。講義や質疑応答など活発なディスカッションもできればと思います。2022年度には2回程度の開催を予定しております。士会主催症例検討会とスキルアップ研修会に関しては詳細が決まり次第、愛媛県理学療法士会ホームページに適宜掲載しますので度々の確認をよろしくお願いいたします。

<士会承認研修会・士会承認症例検討会について>

<当該研修会の申請についての申請～承認・開催までの流れ>

- ①日本理学療法士協会マイページで当該研修会の申請を行っていただくとともに愛媛県理学療法士協会教育部担当者に申請用紙および資料の提出をお願いします。
- ②担当部門にて申請書類の確認等を実施します。
(※申請から1週間程度のお時間をいただいています。)
- ③確認等が完了後、当該研修会の承認・否認の決定をさせていただきます。
- ④決定が申請者に通知・マイページへ反映されます。
- ⑤承認の場合は検討会(研修会)が開催可能となります。



※承認・否認決定作業は各月の1日と15日(休日や承認作業数により多少の前後あり)に行います。

※1日の承認・否認の決定作業はおおむね前月25日までの申請分となります。

※15日の承認・否認の決定作業はおおむね当月8日までの申請分となります。

承認・否認の決定に期日を設けておりますので、開催日にあわせて余裕をもって申請をお願いできればと思います。

学術局 教育部

〒799-1104 西条市小松町妙口甲 1521 番地
西条市民病院
リハビリテーション部 百田 雅治
TEL(教育部専用): 080-9832-7119
E-mail: kyouiku2@epta.jp

【スポーツ支援部からのお知らせ】

第104回全国高等学校野球選手権愛媛大会のメディカルスタッフ募集について

愛媛県理学療法士会では、県高野連より協力依頼を受け「第104回全国高等学校野球選手権 愛媛大会」にメディカルスタッフの派遣を行います。大会期間中、ご協力頂けるスタッフを募集いたします。

〔内 容〕 大会中（準々決勝～決勝戦）のメディカルサポート

- ・選手の応急処置：負傷選手への対応（アイシングやテーピング等）
- ・投手へのアイシング
- ・投手の肩、肘検診（可動域測定など）

※ 全体でのクーリングダウンは、コロナ感染予防のため実施いたしません

〔日 程〕 2022年7月18日（月）～26日（火）

※ 20（水）は休養日のため試合はありません

※ 雨天順延など、日程が変更になる場合があります

〔人 数〕 各日 2～3名程度

〔場 所〕 坊ちゃんスタジアム

〔そ の 他〕 ・参加に際して、必ず所属施設および所属長の許可を得てください

・交通費（士会規定による）、昼食を準備いたします

・球場への入場時や業務中は、マスクの着用、手指消毒にご協力ください

〔申込先〕 愛媛県理学療法士会のホームページ、もしくはこちらのQRコードからお申し込みください



〔お問合せ〕 スポーツ支援部（高校野球担当） 越智 仁紀

Mail : masanori.ochi@wave.plala.or.jp

【地域局からのお知らせ】

支部グループメールへの登録のお願い

愛媛県理学療法士会では愛媛県内東予・中予・南予の3ブロックと11支部を設定しております。地域包括ケアシステム構築に向けて県下全域での活動に加え、今後は市町単位での活動の増加が見込まれます。また、新生涯学習システムにおける士会承認研修会や士会主催症例検討会等のご案内をさせていただき、小規模の施設にお勤めの方も近隣の施設での研修会への参加の機会などの情報を提供させていただきます。また、COVID-19関連の通達や診療報酬情報、各種研修会情報など施設宛の情報を即時にお送りできるように支部グループメールを作成しております。この支部グループメールはGooglegroupsのグループメールにご登録いただき、支部内での情報共有や県士会活動や支部・ブロック活動へのご質問やご提案など双方向で情報交換ができるものとなります。会員所属全施設を登録いたしますので未登録のご施設がありましたら、下記までご連絡ください。すでにご登録いただいている施設は重ねての登録は必要ありません。

【連絡先】

Email : chiikikyoku@epta.jp

件名：支部グループメール登録 本文：①施設名②代表者氏名③Email アドレス④支部名を記入の上、送信をお願いいたします。なお、支部名につきましては県士会HP会員専用ページに会員所属施設情報を掲載しておりますのでそちらでご確認ください。その他、ご不明な点等、ございましたら下記までご連絡ください。

地域局 吉野一弘

あき整形外科リハビリテーションクリニック

Email : chiikikyoku@epta.jp Tel : 089-977-5522

【50周年記念事業準備委員会からのご案内】

本会創立50周年を兼ねた公益社団法人移行10周年記念式典・記念講演会を6月11日（土）にホテルマイステイズホテル松山 3F ドゥエミーラにて開催されました。記念式典・記念講演には多くの会員の皆様にご参加を頂き、成功裏に開催することができました。開催に向けてご協力を頂いた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。記念式典においては県知事表彰授与式並びに本会の活動にご支援・ご協力頂いている施設様に対して感謝状の贈呈を行いました。記念式典・記念講演の様子は、11月頃の発行を予定しております公益社団法人移行10周年記念誌に収録されますので、そちらでご確認を頂けたらと思います。今後とも愛媛県理学療法士会の活動にご支援・ご協力を頂きますようお願い申し上げます。



県知事表彰受賞者

定松 修一 様 松山赤十字病院 藤原 雅弘 様 愛媛十全医療学院

感謝状贈呈施設

あき整形外科リハビリテーションクリニック様、一般財団法人永頼会松山市民病院様
一般財団法人積善会愛媛十全医療学院様、一般財団法人積善会愛媛十全医療学院附属病院様
医療法人財団慈強会松山リハビリテーション病院様、医療法人財団尚温会伊予病院様
医療法人順天会様、医療法人怒風会大洲記念病院様、医療法人仁勇会三津整形外科様
医療法人天真会南高井病院様、医療法人北辰会西条市民病院様、オージー技研株式会社様
学校法人RWFグループ四国中央医療福祉総合学院様、株式会社曾我商会様、河原医療大学校様
キーウェア北海道株式会社様、社会医療法人真泉会今治第一病院様 (順不同)

【リハビリテーション特別研修会からのご案内】

第50回リハビリテーション特別研修会「地域包括ケアを支える地域リハビリテーション」

日 時 2022年7月17日（日）9時30分～12時40分

会 場 Zoom ウェビナー

対 象 医療・介護・福祉 専門職、地域包括ケアに関わる行政職

参加費 無料

主 催 公益社団法人愛媛県理学療法士会

共 催 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会、愛媛県リハビリテーション専門職協会

後 援 愛媛県、愛媛県医師会、愛媛県看護協会、愛媛県作業療法士会、愛媛県言語聴覚士会
愛媛県社会福祉協議会

プログラム

9時30分～9時40分

開会挨拶 公益社団法人愛媛県理学療法士会 会長 木口 大輔

祝 辞 一般社団法人愛媛県医師会 会長 村上 博 様

9時40分～11時30分

シンポジウム「地域包括ケアを支える地域リハビリテーション」

～愛媛に地域リハビリテーションを根付かせるために我々は何をすべきか～

シンポジスト 齊藤 正身 先生 一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会会長

医）真正会 霞ヶ関南病院 理事長

松坂 誠應 先生 NPO ナガサキリハビリテーションネットワーク代表

一般社団法人是真会在宅支援リハビリテーションセンターぎんやセンター長

司会 藤田 正明 先生 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会会長

吉野 一弘 先生 愛媛県リハビリテーション専門職協会会長

11時30分～11時40分 休憩

11時40分～12時40分

講演 「南相馬市での訪問リハビリテーションの取り組み」

講師 熊谷 大 先生 浜通り訪問看護ステーション 管理者

司会 公原 央智 先生 公益社団法人愛媛県理学療法士会 理事

12時40分 閉会挨拶 第50回リハビリテーション特別研修会準備委員長 伊東 孝洋

生涯学習ポイント：日本理学療法士協会認定生涯学習ポイント

区分14：165 地域医療と理学療法 3ポイント申請予定

参加申し込み方法：愛媛県理学療法士会ホームページもしくはこちらのQRコードから



2022年度通常総会議事録

- 1 開催日時 2022年6月12日 11時30分から13時15分
- 2 開催場所 松山市三番町6丁目4番地20
松山市男女共同参画センター COMS 大会議室
- 3 議決権を有する会員の現在数 1,568名
- 4 出席会員数 912名（出席 53名、委任状出席 859名）
- 5 開会の辞
吉野副会長が開会の辞を述べた。
- 6 会長挨拶
木口会長より挨拶が行われた。
- 7 定足数報告
土居事務局長より、定足数について「本日の通常総会は議決権を有する会員数1,568名、出席者53名、委任状出席859名、合計912名となり、定数を満たしたため有効に成立した」旨が告げられた。
- 8 議長の選出
議長を選出すべく出席会員で互選したところ、満場一致をもって坪井整形外科 高木 亮典 氏を選出した。高木 亮典 氏がこれを承諾し議長席につき、議案の審議に入った。
- 9 議事録署名人の指名
議事録署名人の指名については、出席会員全員で議長一任とし、議長は西条市民病院 三木 美咲 氏 と 山下 美祐 氏を議事録署名人に指名した。
- 10 議事
○第1号議案 2021年度事業報告書（案）に承認を求める件
木口会長より、学術局、職能局、社会局、地域局、第49回リハビリテーション特別研修会、事務局の2021年度事業（士会ニュース第48号 P16から21）について総括して報告がなされた。
 - 1) 学術局
学術部は計10本の研修会を企画し、全てリモート形式で開催した。
教育部は、新人教育プログラムに関する研修会を行い、都道府県別での修了率は全国第2位とすばらしい数字をのこした。
 - 2) 職能局

医療・介護報酬部は、士会ホームページで情報提供と、学術集会に合わせて診療報酬改定研修会を開催した。

地域包括ケア推進部は、市町からの地域ケア会議・介護予防事業が非常に多くなっており、愛媛県リハビリテーション専門職協会と協力して、理学療法士の派遣調整を行った。

3) 社会局

公益事業部は、(愛媛県整形外科会・愛媛県臨床整形外科医会 運動器フォーラム)・(愛媛県糖尿病協会 世界糖尿病デー街頭イベント)・(愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会 愛媛県総合防災訓練)はCOVID-19の影響により中止となったが、創立50周年記念市民公開講座としてYouTube配信という新しい形で開催した。

スポーツ支援部は、メディカルサポートを高校野球大会中は実施したが、愛媛マラソン・高校サッカーに対する支援はCOVID-19の影響により中止となった。愛媛県ボッチャ協会が開催するボッチャ競技のサポート活動を新たに開始した。

広報部は、「士会だより」のデザインを刷新・全面カラー化してブルーミアという媒体を新しく作成した。また、「士会ホームページ」をリニューアルしスマートフォン対応を行った。

4) 地域局

東中南予3ブロックのネットワーク強化をすすめるべくブロック会議・支部内ミーティングの開催を頻回に行い、各ブロックでの症例検討会の準備を開始した。

5) 第49回リハビリテーション特別研修会について

「健康寿命の延伸を目指して」をテーマとし、松前町地域包括支援センター、愛媛県歯科衛生士会、愛媛県作業療法士会の協力を得て開催した。

6) 事務局

今年度も事務担当者の配置は行うことはできなかったが、総務部・財務部・会員支援部の業務、年間11回の理事会を開催した。また、情報収集にパソコンよりもスマートフォンを利用する会員が増加しているため、LINEを利用した新しいツールでの広報を開始した。

総括

2021年度の士会事業は、COVID-19の影響により、会議や研修会のほとんどがWEB開催となったが、Zoom、WebexといったWEB会議システムは既に会員にも十分普及してきており、スムーズに事業を実施することが出来たと考えている。なお、対面研修会に関しては、ワクチン接種率も高まってきたが、感染拡大の防止、会員の安全確保という観点から、通常通りの開催は行うことができなかった。

質疑応答：

会員より、昨年と比較して会員数が減少していることについて質問があった。内容は総会資料の表紙に会員数が記載されているが、2020年は会員数1,649名、2021年は1,819名で170名増加しているのに対し、今年は1,777名と減少している。減少の理由について質問があった。

土居事務局長が返答した。昨年度から休会会員を含めた総会員数を掲載しているため、会員数が大幅に増加した。本年度に関しては、議決権を有さない休会会員を含めると先週末の時点で1,860名の会員数であり、昨年と比較して減少していることはないと返答した。また、木口会長がCOVID-19の影響で新人の入会数が減少傾向であるため、学校や養成校での新人への呼びかけを行っていく必要があると返答した。休会者について、長期間休会している会員に関しては、年配や中堅の会員が多く、今後取り組

みが必要であると返答した。

会員より、リモートでの研修会が増え、受講者が増加傾向にあったが、2021年度は激減しておりその理由について質問があった。

木口会長が返答した。2021年度の研修会は全国から受講できるシステムにしていたが、昨年度より参加費を無料とし、協会のマイページに掲載しないようにした。そのため、参加数が減少した。2022年度は2カ月に一回、第2、4木曜日の夕方に研修会を開催し、参加者数増加できるように取り組んでいくと返答した。

以上のような報告、質疑応答の後、第1号議案について、議長が会場に対して挙手にて承認を求めたところ本案は賛成多数で可決された。

○第2号議案 2021年度収支決算報告および監査報告（案）に承認を求める件

青木英次財務部担当理事より、2021年度決算報告が行われた。

公益法人として3つの財務基準を満たす必要があるが、正味財産増減計算書内訳表（士会ニュース第48号P.26）より経常費用合計が15,380,455円であり、そのうち公益目的事業会計は11,236,714円であることから、公益目的事業比率が73.06%となり、事業区分に占める公益事業費の比率50%以上でなければならないとする要件を満たした。次に公益目的事業会計の経常収益計が7,019,231円、経常費用計が11,236,714円であり2021年度の収支差額は-4,217,483円となった。2021年度に関しては、昨年度、基準を満たせなかった2,155,609円の余剰金についても解消する必要があったが、これを加えたうえで収支差額は-2,061,874円となり、収入がその実施に要する適正な費用を超えてはならないという要件を満たした。

最後に公益目的事業経常費用計が11,236,714円であり、財産目録（士会ニュース第48号P.28）の資産の部・流動資産合計20,831,032円のうち13,370,752円（流動負債を除く）が遊休財産となることから、差額が+2,134,038円となり基準を満たすことができなかった。遊休財産に関しては、2022年度で解消に努める。

続いて、菊池監事より、理事の職務の執行に関して不正な行為または法令・定款に違反するような重大な事実は認められなかったとする業務監査、及び帳簿並びに関係書類など適正に処理されていた旨の会計監査の報告がなされた。

質疑応答：

会員より、経常費用計に1円の差があるがどちらが正しいのかと質問があった。

青木英次財務担当理事が返答した。士会ニュースの正味財産増減計算書内訳表が正しいと返答した。

会員より、経常総経費の昨年度は受け取り入会金と受け取り会費が分かれていたが、受け取り入会金がいづらか知りたい。また、入会が何人だったか知りたいと質問があった。

青木英次財務担当理事が返答した。現在入会金の入金はなく、協会から補助金として分配されているため、項目を削除している。入会人数までは財務では確認していない。

会員より、賛助会員の会費がA～Cまであるがそれぞれ何社あったのか教えてほしいと質問があった。

土居総務部担当理事が返答した。賛助会員Aは株式会社geneとOG技研、Cは愛媛県理学療法士連盟

となっている。この3社が賛助会員となっている。

会員より、できるだけ賛助会員のリストをホームページに掲載すべきであるとの意見があった。

土居総務部担当理事が返答した。後日掲載の方向で準備を行う。

会員より、経常費用の事業費および管理費の増減が激しいものについての説明がほしいとの意見があった。

青木英次財務担当理事が返答した。謝金に関しては一昨年度、事業が動いていなかったため、極端に下がっている。参考までに2019年度までの謝金をみると例年と比べて減ったという認識はない。

事業費のIT整備費に関してはコロナをうけWEB開催の研修会が必要となり、その準備を行った。詳細としては、モニターやパソコンの補充、大型プロジェクター等、WEB開催、ハイブリット開催に必要な備品の購入を行った。

管理費の広告費に関してはホームページをこれまでは自前で部員が作成していたが、見づらいという意見とスマホでの対応が困難であるということから業者に依頼した。開設費は99万円かかっており、その他メンテナンス等の金額が発生した結果の額である。

会員より、遊休財産が公益事業費を超えてはいけないという条件を満たせなかった要因は何かと質問があった。

青木英次財務担当理事が返答した。細かい経過を追って修正を図ったが結果として対応が不十分であったこと、そして、年度末にコロナが増えた流れで大きい事業が中止になったことなども影響したと考える。今年度は確実に条件を満たすようにしたい。

以上のような報告、質疑応答の後、第2号議案について、議長が会場に対して挙手にて承認を求めたところ、本案は賛成多数で可決された。

○第3号議案 定款細則改定に承認を求める件

土居総務部担当理事より、定款細則改訂に関する報告が行われた。

2021年度は、コロナの影響もあり愛媛県理学療法士会の会費を6,000円とした。2022年度は通常の7,000円に変更したい。本来であれば、総会の承認を経て変更となるが、日本理学療法士協会の決済システムの締め切り日の関係で、2021年度第8回理事会にて承認を経て、本日の総会で承認をいただきたい。

定款細則の変更点は下記の通りである。

定款細則

(会費に関する項)

第4条

(旧 定款細則)

1 この法人の会費は年額6,000円とする。会費納入期限は、当該年度の前年度末3月31日とする。

(新 定款細則)

1 この法人の会費は年額7,000円とする。会費納入期限は、当該年度の前年度末3月31日とする。

質疑応答：

会員より、修正がある場合は議案で提出しているものは新旧の対比表を載せてほしいとの意見があっ

た。

土居総務部担当理事が返答した。次回以降変更があった場合は総会の士会ニュースを含めて掲載する。

第3号議案について、議長が会場に対して挙手にて承認を求めたところ、本案は賛成多数で可決された。

○第4号議案 役員任期満了に伴う役員改選に承認を求める件

議長より総会を一時中断し、役員改選選挙を実施することが説明された後、宮木 鉄平 選挙管理委員会委員長より挨拶の後、役員改選選挙が行われた。

《立候補者の氏名と所属》

理事立候補者

土居 誠治 氏	愛媛十全医療学院
松岡 栄二郎 氏	(有) リハビリステーションみかん・訪問看護ステーションみかん
青木 英次 氏	松山市民病院
公原 央智 氏	(株) クオリア訪問看護ステーションくるみ
金山 浩基 氏	四国中央医療福祉総合学院
池内 貴美 氏	済生会今治第二病院
青木 卓也 氏	愛媛県立中央病院
茶家 康吉 氏	市立大洲病院
尾坂 良太 氏	愛媛十全医療学院附属病院
立花 紀子 氏	おおぞら病院
吉野 一弘 氏	あき整形外科リハビリテーションクリニック
加地 和正 氏	ながやす整形外科クリニック
武智 政公 氏	田窪リウマチ・整形外科
和田 幸枝 氏	南高井病院
木口 大輔 氏	愛媛県立中央病院
中尾 聡志 氏	愛ほっと訪問看護ステーション愛なん
伊東 孝洋 氏	松山赤十字病院 以上17名

監事候補者

大塚 哲也 氏	河原医療大学校
山崎 祐司 氏	今治第一病院 以上2名

《選挙結果報告》

宮木選挙管理委員会委員長より理事定数18名に対し立候補者17名、監事定数2名に対し立候補者2名であり、理事並びに監事共に定数に対し、立候補者が適切であるため無投票当選であることが報告された。

議長より総会を再開する旨の宣言が行われた後、第4号議案について候補者それぞれの承認を会場に対して挙手にて求めた結果、理事17名、監事2名全員賛成多数で承認された。

1.1 報告事項

(1) 2022年度事業計画の報告

会員支援部、学術部、教育部、医療・介護報酬部、地域包括ケア推進部、公益事業部、スポーツ支援部、広報部、リハビリテーション特別研修会・50周年事業の各担当理事より2022年度事業計画（士会ニュース第48号 30から33）について報告がなされた。

【事務局】

－会員支援部－

金山会員支援部担当理事より、緊急時のFAX通信とメール配信サービスの運用や理学療法士会LINEの運用を開始している。より、迅速に情報を届けるという目的で愛媛県理学療法士会LINEの運用を開始した。未登録の会員は登録をお願いしたいことが報告された。

【学術局】

－学術部－

青木卓也学術局学術部担当理事より、一般研修会 8 本、土日研修会 1 本、特別研修会、第 27 回愛媛県理学療法士会学術集会、理学療法士講習会応用編 1 本を開催することと愛媛県理学療法士会研修会誌の「理学療法えひめ」の名称を変更し「理学療法の探求」とすることが報告された。

－教育部－

尾坂生涯学習担当理事より、研修会開催を学術部と合同で、特別研修会、一般研修会、協会指定管理者研修、土日研修会、第27回愛媛県理学療法士学術集会（3月）の開催計画と、新人研修会として、登録理学療法士取得に向けた「前期研修」のうち初期研修6コマ（全6回）、地域局と合同で士会主催症例検討会（全3回）の開催計画が報告された。

また、士会主催研修会の日本理学療法士協会への申請作業及び研修会参加者の履修登録作業の実施、そして新生涯学習制度開始にあたり、新たに「士会承認研修会」「士会承認症例検討会」の審査・承認作業を行う予定であることが報告された。

【職能局】

－医療・介護報酬部－

池内医療・介護報酬部担当理事より、診療報酬・介護報酬の会員向けの情報提供を、ホームページ等を通じて随時行っていくことや、関連法令改定時には研修会を開催していくことが報告された。

－地域包括ケア推進部－

松岡地域包括ケア推進部担当理事より、愛媛県訪問リハビリテーション実務者研修会開催にむけて、研修会の企画・準備・運営を行うこと、また開催にあたり日本訪問リハビリテーション振興財団主催の全国訪問リハ・地域リーダー会議に参加し、本研修会のテーマとする内容が示され、その内容に沿った研修会を行うことの報告がなされた。

愛媛県社会福祉協議会への協力として、愛媛福祉用具フェアへの協力を予定していることの報告がなされた。

市町及び関係機関・団体が主催する介護予防事業その他への協力援助として、保健福祉事業への協

力と理学療法士の派遣、年1回の地域包括ケアシステム研修会の企画・準備・運営、地域ケア会議推進リーダー研修、介護予防推進リーダー研修の企画・準備・運営を行うことの報告がなされた。

【社会局】

ー公益事業部ー

武智公益事業部担当理事より、進学・療養相談として、理学療法（士）啓発活動の推進をしていくこと、広域災害時の支援として、愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会への協力、ならびに災害発生以降の被災者リハビリテーション支援・障がいの重度化予防・健康増進事業を実施すること、第15回運動器フォーラムの企画・準備・運営を行うこと、世界糖尿病デーの支援として、世界糖尿病デー街頭イベントへの協力、糖尿病予防啓発活動への協力をしていくことの報告がなされた。

ースポーツ支援部ー

中尾スポーツ支援部担当理事より、2022年度事業計画として、高校野球・マラソン・高校サッカー・障がい者スポーツの各事業のメディカルサポートと実施に当たってのサポート研修、野球支援事業における検診事業や選手・監督に対する啓蒙活動、障がい者スポーツ支援事業における、ボッチャ競技における競技普及活動と選手発掘などの報告がなされた。

また、今年度よりメディカルサポート研修会は学術部との共同にてテクニカルナイトセミナーを実施するため、学術部との共同にて活動を継続することも報告がなされた。

ー広報部ー

和田広報部担当理事より、愛媛県理学療法士会ニュース・士会だよりの編集・発行を年に5回、愛媛県理学療法士会ホームページの管理・更新、リハビリテーション特別研修会・理学療法週間啓発ポスター・チラシの作成を行うことの報告がなされた。

また以前に会員からの意見があったがホームページへの理事会議事録記載について、個人情報観点から要約版に補足記載したものを開示し、詳細については必要があれば事務局に問い合わせをいただく方針をとることが、2021年度第9回理事会で承認されたことの報告がなされた。

ー第50回リハビリテーション特別研修会ー

伊東リハビリテーション特別研修会担当理事より、第50回リハビリテーション特別研修会が7月17日に開催予定であること報告がなされた。

ー地域局ー

吉野地域局長よりブロック活動、支部活動の推進として支部長会議開催・運営、ブロック会議開催・運営、支部内ミーティングの開催・運営を実施することの報告がなされた。

質疑応答：

会員より、登録理学療法士及び専門・認定理学療法士のポイント取得について質問があった。内容はスポーツ支援部や公益事業部など学術部以外が行っている研修会でも該当するようなカリキュラムコードをつけてポイントが取れるシステムになるのか。

尾坂生涯学習担当理事が返答した。県士会主催の研修会は登録理学療法士のポイントだけでなく、認定・専門理学療法士更新のポイントも付与されるようになっていると返答した。

(2) 2022年度収支予算案の報告

青木英次財務部担当理事より2022年度収支予算案（愛媛県への2022年度事業計画等の提出時資料：2022年3月末時点）の報告がなされた。

2022年度収支予算書（士会ニュース第48号P. 34～38）について経常費用計に占める公益目的事業の比率は71.74%（公益事業会計12,976,773円、経常費用計18,088,773円）であり、収支相償は赤字（収入11,340,000円、支出12,976,773円）と公益法人財務基準のうち2項目は要件を満たした。一方、2022年度期末の遊休財産13,406,979円（予備費20,867,259円から2022年度会費前受金7,460,280円を除く）と、2021年度収支決算の結果を受けて遊休財産が公益目的事業経常費用計を430,206円超過することとなり要件を満たせない状況となった。2022年度での解消に努める旨が報告された。

質疑応答なし

2022年度予算案の報告を終了した。

(3) 公益社団法人日本理学療法士協会第51回定時総会の報告

木口会長より、令和4年6月5日にオンライン方式で第51回定時総会が開催されたことが報告された。都道府県理学療法士会たる法人を本会の会員とする定款改正案が検討されたが、総代議員の議決権数300の3分の2以上の賛成を満たさなかったため、否決されたと報告した。

議長より、会場に対して質問がないか呼びかけたが、質問質疑はなく、第51回定時総会の報告を終了した。

12 その他

(1) 連盟業務委託に関して

土居総務部担当理事より、連盟業務委託について説明がなされた。

連盟業務委託について説明する。以前から専従の事務局員を雇うことを目標に掲げているが、費用の捻出が難しい状態である。そのような中で士会事務局の仕事の一部を外部の企業に委託できないか、派遣会社に見積を依頼した。同時に愛媛県理学療法士連盟の方にも業務委託の見積を依頼した。士会の事務局業務はメールや急ぎの対応もあるため特定の時間を定めることが困難である。そのような中で、業務量を時間で換算して派遣会社と愛媛県理学療法士連盟に見積を依頼した。相見積の結果、愛媛県理学療法士連盟の方が安価であった。また、派遣会社が週20時間以下の仕事になるため日雇い扱いになり、日雇いの中でITスキルがある等の条件に該当するスタッフがいまいとされている。これらの経緯を踏まえて2022年度第1回理事会で審議し、愛媛県理学療法士連盟に業務委託を決定した。審議に際して愛媛県理学療法士会の役員と連盟役員の兼任者を外した上で審議を行っている。業務内容は従来、愛媛県理学療法士連盟に年間3回の研修会を委託しているが、そこに事務局の仕事を加えるようなイメージである。具体的には理事会の議事録の作成、公文書の作成、発送物の確認等を委託している。委託金額としては年間50万円で委託している。2022年4月17日に契約を結び、5月から稼働している状況で

ある。

議長より、会場に対して質問がないか呼びかけたが、質問質疑はなかった。

(2) 愛媛県リハビリテーション専門職協会からの報告

吉野専門職協会会長（本会理事）から、県市町への派遣状況として愛媛県介護予防市町支援委員会へのスタッフ派遣、県内各市町へのスタッフ派遣、2021年度決算報告。2021年度愛媛県リハビリテーション専門職協会事業報告として2021年7月18日地域ケア会議推進リーダー研修会開催、2021年8月22日介護予防推進リーダー研修会開催、2021年11月21日第8回リハ職のための地域包括ケアシステム研修会開催、愛媛県リハビリテーション専門職広域派遣調整事業委託契約に関する報告がなされた。

議長より、会場に対して質問がないか呼びかけたが、質問質疑はなかった。

その他の質疑応答：

会員より、表彰規定の第2条会員表彰に関する改定、報告が必要ではないかとの意見があった。木口理事が今後検討しますと返答した。

1 3 議事録署名人の解任

議長は、2022年度通常総会の全ての議事等を終了したので、議事録署名人を解任した。

1 4 議長の解任

議長は、議長の解任を宣言した。

1 5 2021年度公益社団法人愛媛県理学療法士会賞、第26回愛媛県理学療法士会学術集会表彰式

2021年度公益社団法人愛媛県理学療法士会賞の表彰が行われ、木口 大輔 会長より3名の受賞者に対して賞状と記念品が授与された。続いて、第26回愛媛県理学療法士会学術集会表彰式が行われ、立花 紀子 学会長より学会長賞、奨励賞、新人賞各受賞者に対して賞状と記念品が授与された。

1 6 閉会

和田副会長より、公益社団法人愛媛県理学療法士会2022年度通常総会の閉会が宣言された。

この議事録が正確であることを証するために、議長並びに議事録署名人が下記に記名押印する。

2022年6月12日

公益社団法人愛媛県理学療法士会通常総会

議 長 高木 亮典 印

議事録署名人 三木 美咲 印

議事録署名人 山下 美祐 印

役員の皆様と
それぞれの抱負を
ご紹介します。

2022年 執行部



会長
きぐち だいすけ
木口 大輔

愛媛県理学療法士会では、今日も沢山のスタッフが頑張っています。皆様の応援を宜しくお願い致します。



副会長・社会局長
わだ ゆきえ
和田 幸枝

会員皆様の声が士会を動かします。よろしくお願い致します。



副会長 地域局長
よしの かずひろ
吉野 一弘

士会組織の連携強化、職域拡大に尽くしてまいります。会員個々の力を組織の力に乗せて羽ばたかせることができるように努めます。



副会長・事務局長
と い せいじ
土居 誠治

会員の皆様が魅力を感じる士会運営をしたいと思えます。よろしくお願い致します。



職能局長
きみ ほら ひさとし
公原 央智

県士会・会員の皆様に少しでもお役に立てるよう責務を全うしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。



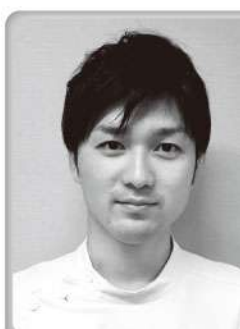
財務担当理事
あお き えいじ
青木 英次

主に財務管理・法人業務を担当しております。公益性が求められる(公社)愛媛県理学療法士会の円滑な運営が行えるよう尽力いたします。



会員支援部担当理事
かな やま ひろき
金山 浩基

会員の皆様に迅速に情報を届けます。よろしくお願い致します。



学術部担当理事
あお き たくや
青木 卓也

会員の皆様の学術活動のサポートを精一杯頑張ります。



学術局長 教育部担当理事
お ざか りょうた
尾坂 良太

会員の皆様が、新生涯学習制度をスムーズに進められるようがんばります。



医療介護報酬部担当理事
いけ うち たかよし
池内 貴美

診療報酬・介護報酬に関する情報提供を行い、会員の皆様とともに明るい未来を築く戦略が練れるように支援させていただきます。

役員紹介

理事・監事・相談役



地域包括ケア推進部担当理事

まつ おか えい じ ろう
松岡 栄二郎

各市町の行政と連携し、各地域の介護予防事業活性化を図れたらと思います。皆様ので協力、よろしくお願ひいたします。



公益事業部担当理事

たけ ち まさ ひろ
武智 政公

理学療法(士)の啓発活動に関わることに力を注いでまいります。ご協力の程よろしくお願ひいたします。



スポーツ支援部担当理事

なか お さとし
中尾 聡志

スポーツを通じた県士会員のつながりづくり・橋わたしができるように尽力致します。



リハ特・災害対策担当理事

い とう たか ひろ
伊東 孝洋

第50回リハビリテーション特別研修会が成功裏に開催できるように準備していきます。



東予担当理事

か じ かず まさ
加地 和正

支部内会員への情報提供や、支部内での要望等を士会活動に反映出来るよう、また会員とのネットワーク作りに努めたいと思います。



中予担当理事

たち ばな のり こ
立花 紀子

新生涯学習制度に準じて地域局主催で研修会・症例検討会等企画・発信していける様努力致します。今期もどうぞ宜しくお願ひ致します。



南予担当理事

ちや け やす よし
茶家 康吉

南予各支部内での意見交換会、交流会を通して顔の見える関係づくりを行いますのでぜひ御参加ください。



監事

やま ざき ゆう じ
山崎 祐司

公正かつ適正な監事業務に努めてまいります。よろしくお願ひいたします。



監事

おお えき てつ や
大塚 哲也

さまざまな部局の役員のサポートをしっかりと行い士会活動を盛り上げて参ります。



相談役

さだ まつ しゅう いち
定松 修一

士会活動は、理学療法士の繋がりを持つための、最も身近な活動です。会員の皆さん、活動にご参加ください。また自分たちの生活を守るために政治にも関心をもってください。

2022年 執行部役員紹介 部長



総務部 部長

くすのき だいご

楠 大吾

会員の皆様が円滑な活動を出来るように尽力いたします。



財務部部長

そが たかし

曾我 孝

主に財務管理を担当しております。愛媛県理学療法士会の円滑な運営が行えるよう尽力致します。

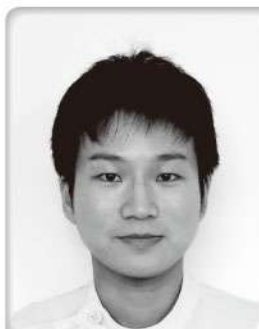


会員支援部 部長

いずみみ ともしこ

座間味 知彦

会員の皆様が働きやすいように支援していきます。よろしくお願ひします。



学術部 部長

きん なみ まさし

金並 将志

各種研修会・学術集会の企画・運営に取り組んでいきます。皆様のご参加お待ちしております。



教育部 部長

ひやくだ まさはる

百田 雅治

2022年度より新生涯学習制度に移行しました。会員の皆様が円滑に履修できるように努めていきます。



医療介護報酬部 部長

すぎの てつや

杉野 哲也

正確で迅速な情報提供を心掛けます



地域包括ケア推進部部長

ひょうどう けん

兵頭 賢

会員の皆様の活動が、地域に広く貢献できるよう微力ながら尽力致します。



公益事業部 部長

おかだ かずま

岡田 一馬

様々な分野において、理学療法啓発のための事業に取り組みます。会員の皆様や、地域の人々の力になれるよう一生懸命に努めさせていただきます。



スポーツ支援部部長

なるた こうしろう

成田 甲子朗

スポーツを通じて、県民・県士会員の皆様のお役に立てるように頑張ります。



広報部 部長

あべ としひろ

安部 敏博

広報誌やHPにて最新情報や士会活動の内容、スタッフ紹介、テイクアウトのおすすめ等、皆さんにお届けします。HPはこまめに確認してください。

2022年 執行部役員紹介

支部長



四国中央支部支部長
よこうち としひろ
横内 敏弘

この地域と理学療法士との橋渡しに貢献し、理学療法士の魅力、可能性を伝えていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



新居浜支部支部長
おおくぼ かつあき
大久保 勝朗

東予支部の活性化や地域でのコミュニティをつなげる橋渡しの一助になればと思ひます。



西条支部支部長
じん の よしひろ
神野 芳裕

会員のみなさんへこまめに情報発信し連携を深めていきたいと思ひます。西条支部一丸となつて頑張つていきましよう。



今治支部支部長
ささき ゆうじ
佐々木 裕二

今治支部長二期目任命されました。微力ではありますが、会員・支部・士会のために貢献したい気持ちです。よろしくお願ひいたします。



愛媛中央支部支部長
かわさき ゆみこ
河崎 由美子

まずは地域局として、各施設間の繋がり(交流)が図れるように頑張りたいと思ひます。各施設からのご意見をお待ちしております。



松山東支部支部長
しまはら のりよし
島原 範芳

エビデンスはもちろん、コンプライアンスや採算性も求められる中で職能集団として社会貢献を果たすために支部長として施設の連携を図り、これら責務に進進します。



松山西支部支部長
みつむね まさと
光宗 雅人

若手理学療法士の皆様と共に学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



松山南支部支部長
ともだ よしふみ
友田 芳文

支部内での情報共有・依頼・相談等が気軽にできるようになればと思ひております。ご協力お願ひ致します。



松山北支部支部長
みよし まき
三好 麻希

副支部長とともに丁寧に仕事を行い、活動を盛り上げていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



南予北支部支部長
つ のう しんじ
都能 慎二

皆様と共に学び、南予北支部を盛り上げていけるよう努めてまいりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



南予南支部支部長
にしもと かずひろ
西本 和弘

交流会や意見交換会の開催を進め、支部内の密な関係構築を目指します。そこから頂くご意見を支部および本部と共有できればと思ひます。



2022 年度役員・部員のご紹介

「2022 年度役員」は以下のとおりです。よろしくお願いいたします。

※各部へのお問い合わせは、下記表内各部の E-mail へお願いします。

会 長	木口 大輔	愛媛県立中央病院
副会長	和田 幸枝	南高井病院
副会長	吉野 一弘	あき整形外科リハビリテーションクリニック
副会長	土居 誠治	愛媛十全医療学院
監 事	山崎 祐司	今治第一病院
監 事	大塚 哲也	河原医療大学校
相談役	定松 修一	松山赤十字病院

事務局	事務局長 土居 誠治	愛媛十全医療学院	※E-mail : jimukyoku@epta.jp
総務部	※E-mail : soumu@epta.jp (楠)		
担当理事	土居 誠治	愛媛十全医療学院	部 員 丹羽 明良 愛媛十全医療学院附属病院
部 長	楠 大吾	愛媛十全医療学院	玉井 亜実 愛媛十全医療学院附属病院
副部長	石川 拓実	愛媛十全医療学院	渡辺 明日香 愛媛十全医療学院附属病院
部員	山口 将史	愛媛十全医療学院附属病院	
財務部	※E-mail : e.aoki@matsuyama-shimin-hsp.or.jp (青木)		
担当理事	青木 英次	松山市民病院	部 長 曾我 孝 松山市民病院
会員支援部	※E-mail : zamami@rwf.ac.jp (座間味)		
担当理事	金山 浩基	四国中央医療福祉総合学院	部 員 渡邊 翔 四国中央医療福祉総合学院
部 長	座間味 知彦	四国中央医療福祉総合学院	三木 俊二 四国中央医療福祉総合学院
副部長	山本 勇輔	四国中央医療福祉総合学院	佐藤 麻衣 四国中央医療福祉総合学院

学術局	学術局長 尾坂 良太	愛媛十全医療学院附属病院	
学術部	※E-mail : gaku-jutsu@epta.jp (金並)		
担当理事	青木 卓也	愛媛県立中央病院	部 員 松本 慎平 愛媛リハビリ訪問看護ステーション
部 長	金並 将志	松山赤十字病院	手嶋 麻美 デイフィット ASRE 和
副部長	村上 雅基	HITO 病院	内山 裕貴 道後温泉病院
副部長	中田 亮輔	松山市民病院	島原 範芳 道後温泉病院
副部長	大森 貴允	松山リハビリテーション病院	上甲 雄太郎 道後温泉病院
副部長	高木 亮典	坪井整形外科	中野 正規 道後温泉病院
部 員	石崎 崇天	愛媛県立今治病院	森川 真也 放射線第一病院
	清水 麻美	愛媛県立中央病院	大野 拓哉 松山赤十字病院
	石川 拓実	愛媛十全医療学院	関谷 実里 松山赤十字病院
	渡辺 敦	愛媛十全医療学院附属病院	足立 斉志 新居浜医療福祉生活協同組合
	山口 将史	愛媛十全医療学院附属病院	井村 優介 松山リハビリテーション病院

野村 京平	愛媛大学医学部附属病院	佐伯 茂行	松山リハビリテーション病院
真鍋 透	愛媛大学医学部附属病院	中森 友美	松山リハビリテーション病院
向井 輝久	大洲記念病院	村上 博則	松山リハビリテーション病院
平井 昭成	喜多医師会病院	弘田 拓也	南高井病院
教育部 ※E-mail : kyouiku2@epta.jp (百田)			
担当理事	尾坂 良太	愛媛十全医療学院附属病院	部 員
部 長	百田 雅治	西条市民病院	小野 滉介
副部長	紀伊 美枝	大洲記念病院	渡邊 五郎
副部長	奥本 充	伊予病院	内藤 紗季
副部長	徳岡 勇人	西条市民病院	青木 健輔
副部長	白石 恵資	愛媛十全医療学院附属病院	上田 透
部 員	河崎 由美子	伊予病院	安永 弘嗣
	荒谷 英彦	老人保健施設 伊予ヶ丘	中川 敦士
	田下 泰子	伊予病院	二宮 健登
	高橋 保雅	伊予病院	三好 佑士
	玉井 広子	伊予病院	長野 悠吏那
	高尾 結乃	伊予病院	三木 美咲
	山上 朋美	伊予病院	井上 直哉

職能局 職能局長 公原 央智			
医療介護報酬部 ※E-mail : shinryouhouisyuu@epta.jp (杉野)			
担当理事	池内 貴美	済生会今治第二病院	部 員
部 長	杉野 哲也	瀬戸内海病院	山内 愛
副部長	中山 亮	済生会今治第二病院	高橋 智史
部 員	呉石 祐規	瀬戸内海病院	渡邊 真依
地域包括ケア推進部 ※E-mail : tiikihokatsu@epta.jp (松岡)			
担当理事	松岡 栄二郎	訪問看護ステーションみかん	部 員
部 長	兵頭 賢	はなえみ訪問看護ステーション	赤松 裕真
副部長	宮浦 修典	訪問看護ステーションMMC フレンド	河野 宏樹
副部長	片山 善樹	訪問看護ステーションみかん	菊川 裕基
部 員	竹本 光裕	訪問看護ステーション くるみ	(株)アクティブビジョン
	高瀬 峰文	今治第一病院	藤原 章人
	今岡 賢俊	今治第一病院	愛媛リハビリ訪問看護ステーション
	藤田 昌宏	福角病院	三好 麻希
	倉橋 和人	松山ベテル病院	北条病院
	井上 瑞貴	愛媛県立今治病院	岡本 純一
	井上 真吾	西予市立西予市民病院	北条病院
	藤本 千尋	松山西病院	大森 智恵
			自宅
			佐々木 英美
			今治市役所 介護保険課
			柚木 豊
			放射線第一病院
			阿部 恒美
			介護老人保健施設 あすなろ
			山岡 直人
			介護老人保健施設 あすなろ
			池田 進太郎
			美須賀病院

三木 英稔	松山西病院	池田 義久	済生会今治第二病院
臼井 穰	介護老人保健施設 燧園	守口 慎吾	済生会今治第二病院
兵頭 峻史	吉野病院	仲森 真智子	済生会今治第二病院
谷口 博紀	志摩整形外科	越智 大樹	多機能型重症心身障がい児(者)施設ピッコロ
大原 生久	デイサービスセンター福家	福永 正和	HITO 病院

社会局 社会局長 和田 幸枝 南高井病院			
公益事業部 ※E-mail : kazuma20110608@gmail.com (岡田)			
担当理事	武智 政公	田窪リウマチ・整形外科	部 員
部 長	岡田 一馬	松山リハビリテーション病院	亀尾 江里
副部長	藤原 幹	伊予病院	山本 晴城
部 員	富岡 真光	松山リハビリテーション病院	重川 直輝
	佐山 貴志	松山リハビリテーション病院	渡部 潤一
	中田 衛樹	松山リハビリテーション病院	天野 貴裕
	橋 康史	松山リハビリテーション病院	石川 卓也
	大澤 一仁	老人保健施設 高井の里	上野 美智子
	小室 博	おおぞら病院	黒田 将平
	河野 桃子	おおぞら病院	柳生 江莉佳
	松本 雅史	三津整形外科	サービス付き高齢者向け住宅 まごの手 西本整形外科
スポーツ支援部 ※E-mail : narunaruta627@yahoo.co.jp (成田)			
担当理事	中尾 聡志	愛ほっと訪問看護ステーション 愛なん	部員
部 長	成田 甲子朗	三津整形外科	藤原 友理子
副部長	越智 仁紀	今治第一病院	藤岡 隼輔
野 球			末吉 藍弥悠
研修事業	沖 勇弥	三津整形外科	鎌田リウマチ・整形外科
マラソン	上甲 大河	あき整形外科クリニック	河合 裕章
サッカー	有友 竜也	ひろ整形外科	白石病院
障がい者	木俣 拓夢	済生会西条病院 いしづち苑	加戸病院
スポーツ			福原 政成
部 員	阿部 大樹	ながやす整形外科クリニック	白滝療術院
	山中 祥二	ながやす整形外科クリニック	二宮 大和
	坂本 大樹	ながやす整形外科クリニック	整形外科尾形クリニック
	藤田 典道	愛媛県立中央病院	二宮 健太郎
	清水 富貴	ながやす整形外科クリニック	十全総合病院
	二宮 麻実	広瀬病院	本田 洸太郎
	向井 玲子	三津整形外科	おひさま訪問看護ステーション
	亀尾 恭平	三津整形外科	山野本 佳祐
	戸田 淳平	愛媛大学医学部附属病院	おひさま訪問看護ステーション
			川又 誠也
			今治第一病院
			小池 高弘
			松山まどんな病院
			松田 聖一
			あき整形外科クリニック
			濱田 綾
			浦屋医院
			中村 孝治
			宇和島徳洲会病院
			中平 涼太
			宇和島徳洲会病院

小野 滉介	愛媛大学医学部附属病院	横前 直樹	愛南町国保一本松病院
岩本 英毅	愛媛十全医療学院	増田 真士	住友別子病院
渡部 里佳	愛媛十全医療学院	国田 尚大	住友別子病院
宇治村 信明	松山リハビリテーション病院	星加 純志	住友別子病院
難波江 隆	自宅	二反田 健太郎	長井医院整形外科・内科
高木 優一	おおぞら病院	林 茂広	伊予訪問看護ステーション
沖田 将斗	松山市民病院	紙本 脩斗	ひろ整形外科
森山 翔太	松山市民病院		
広報部 ※E-mail : kouhou@epta.jp (安部)			
担当理事	和田 幸枝	南高井病院	部 員 藤巻 健悟 南高井病院
部 長	安部 敏博	南高井病院	

地域局	地域局長	吉野 一弘	あき整形外科クリニック
※E-mail : chiikikyoku@epta.jp (吉野)			
東予担当理事	加地 和正	ながやす整形外科クリニック	
中予担当理事	立花 紀子	おおぞら病院	
南予担当理事	茶家 康吉	市立大洲病院	
支部長			
四国中央支部	横内 俊弘	介護老人保健施設アイリス	shikokutyuousibu@googlegroups.com
新居浜支部	大久保 勝朗	愛媛労災病院	niihamasibu@googlegroups.com
西条支部	神野 芳裕	村上記念病院	saijosibu@googlegroups.com
今治支部	佐々木 裕二	愛媛県立今治病院	imabarisibu@googlegroups.com
愛媛中央支部	河崎 由美子	伊予病院	ehimetyuousibu@googlegroups.com
松山東支部	島原 範芳	道後温泉病院	matsuyamahigashisibu@googlegroups.com
松山西支部	光宗 雅人	済生会松山病院	matsuyamanishisibu@googlegroups.com
松山南支部	友田 芳文	松山リハビリテーション病院	matsuyamaminamisibu@googlegroups.com
松山北支部	三好 麻希	北条病院	matsuyamakitasibu@googlegroups.com
南予北支部	都能 慎二	真網代くじらリハビリテーション病院	nanyokitasibu@googlegroups.com
南予南支部	西本 和弘	自宅	nanyominamisibu@googlegroups.com
副支部長			
四国中央支部	山本 勇輔	四国中央医療福祉総合学院	
新居浜支部	二宮 健太郎	財団法人積善会附属十全総合病院	
	森 政基	住友別子病院	
西条支部	青野 寛	有限会社キャンパス	
	徳永 雅之	西条中央病院	
今治支部	佐々木 雄太	(株)アクティブビジョン	

	高橋 智史	済生会今治第二病院	
愛媛中央支部	田下 泰子	伊予病院	
松山西支部	近藤 源	済生会松山病院	
松山南支部長	大森 貴充	松山リハビリテーション病院	
松山北支部長	山野本 佳祐	おひさま訪問看護ステーション	
	一色 知子	福角病院	

委員会 ※お問い合わせは 事務局 E-mail : jimukyoku@epta.jp へお願いします					
表彰委員会					
委員長	和田 幸枝	南高井病院	委員	安藤 誠崇	南高井病院
委員	山崎 祐司	今治第一病院			
選挙管理委員会					
委員長	宮木 鉄平	愛媛大学医学部附属病院	委員	波部 幸喜	愛媛大学医学部附属病院
委員	梅木 建弥	愛媛大学医学部附属病院	委員	一色 房幸	浦屋病院
災害対策検討委員会					
委員長	伊東 孝洋	松山赤十字病院	委員	伊藤 潤一	伊予訪問看護ステーション

8月下旬
リリース予定

看護・ケア・リハ
院内・施設内の
研修実施・管理をトータルで!

はぐくも

かんたん選択

どこでも視聴

自動管理

はぐくもとは

研修業務を自動化するシステムです。
株式会社geneが提供する
3つの専門職向けの動画配信サービス。
ナースタディ ケアラル リハノメ
すべて視聴できます。



全チャンネルで新コンテンツを毎週追加!

※「ナースタディ」「ケアラル」は7月中旬リリース予定の新サービスです。

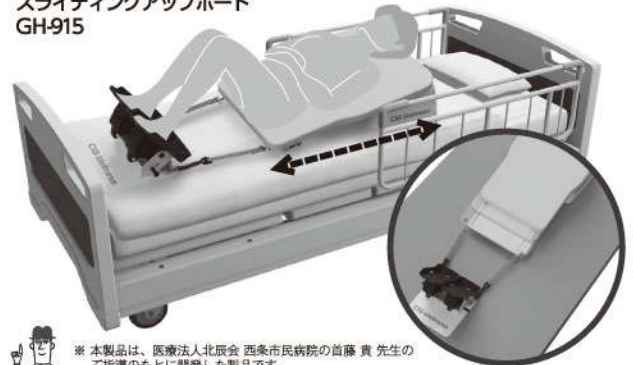


株式会社 **gene**  seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611 はぐくも 検索
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵1丁目26-12 IKKO 新栄ビル6階

有酸素トレーニング機器【スライディングアップボード】 Sliding Up Board

急性期から在宅まで自重による低負担の
下肢伸び上がり運動器具

スライディングアップボード
GH-915



※本製品は、医療法人北辰会 西条市民病院の首藤 貴 先生のご指導のもとに開発した製品です。



オージーウェルネスが配信する介護施設・医療従事者のためのサポートサイト
一般向け **OGスマイル** 介護施設向け **OG介護プラス** 医療従事者向け **OGメディック**



物理療法機器・リハビリ機器・介護用入浴機器

オージーウェルネス 検索

OG Wellness オージー・技研株式会社
Wellness and Beyond

【岡山本社】〒703-8261 岡山県岡山市中区海吉1835-7 Fax.086-274-9072

【東京本社】〒100-6004 東京都千代田区豊が3-2-5 豊が関ビルディング4階 Fax.03-3519-5020

【平日受付コールセンター】

【休日受付コールセンター】※土・日・祝・年末年始 専用

0120-01-7181 **0120-33-7181**

※コールセンター受付時間 9:00-17:00 (平日・休日 共通)

ad-21-2204-0

広告募集!

公益社団法人愛媛県理学療法士会会員向け機関誌(愛媛県理学療法士会ニュースepta、士会だより)へ、掲載します。

- 1 枠(A4 1/8) 5,000円
- 2 枠(A4 1/4) 10,000円
- 4 枠(A4 1/2) 15,000円
- 8 枠(A4 1) 30,000円

※詳細はHP内にある求人広告の利用規約・申込要項にてご確認の上、事務局へご連絡ください。

新規入会者、募集中

愛媛県理学療法士会ではコロナ禍においても、WEBを活用した研修会、学術集会を実施しております。ぜひとも入会のご案内をしていただきますようお願いいたします。

日本理学療法士協会(愛媛県理学療法士会)新規入会者が減少傾向にあります。未入会者がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を勧めていただきますようお願い申し上げます。
コロナ禍で対面研修が減少している中で、の生涯学習の継続は理学療法士として非常に重要と考えます。



会員専用のページを設定しました。
ユーザー名:epta
パスワード:epta
大切に保管してください。

ホームページを
リニューアル
しました!

今年に入り、新しくHPをリニューアルしました。見た目も機能も一新され、会員や一般の方など幅広く利用しやすくなりました。以前とは全く違うものなので最初は戸惑いがあるとは思いますが、慣れていくと使いやすいかと思えます。

↓HPはこちら



https://www.epta.jp

P T
E H I M E
We contribute to
medical and socialwelfare
by Physical Therapy

事務局

愛媛十全医療学院 理学療法学科内

〒791-0385

愛媛県東温市南方 561 番地

TEL : 089-933-7282

FAX : 089-903-1263

E-mail : jimukyoku@epta.jp